

明日を拓く

学校報
令和元年10月18日
No.34
美郷町立美郷中学校

■栄光は22Rに輝く！校内駅伝マラソン大会

17日(木)、朝の開会式直後は低気温で小雨という悪条件でしたが、女子マラソン後に校内で待機し、再開後は一気に好天に転じました。走る美郷のメイン行事、駅伝のクライマックスは汗ばむ熱気に包まれて終わることができました。



日常のタイムトライアルポイントが高かった2年生が、マラソン、駅伝共に好成績を収め、体力向上中の1年生と意地の3年生は気持ちの入った走りを見せてくれました。2年2組が駅伝と総合の部を制しました。詳細は号外や学年部報をご覧ください。

その後のなべっこ昼食は、それぞれおいしくできあがり、満腹満足の日となりました。



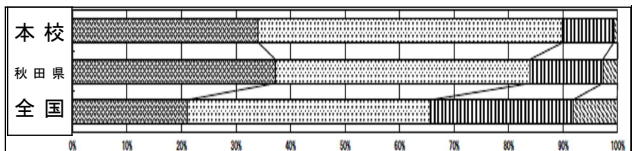
来たる美郷新人駅伝大会(29日(火))では、この勢いによって伝統の走りを見せてくれることを期待しています。共に走る美郷へ！GO！GO！GO！

■より高みを目指したい、学習・生活への意識

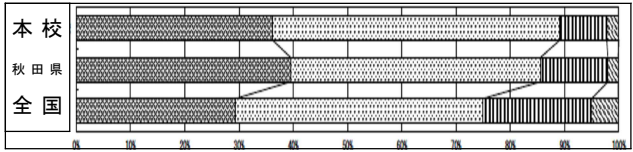
引き続き全国や県及び7月調査との比較から特徴的な項目を紹介します。

グラフの「本校」は本校の3年生で、左から1当てはまる、2どちらかと言えば当てはまる、3どちらかと言えば当てはまらない、4当てはまらない

◇学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる



◇授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる



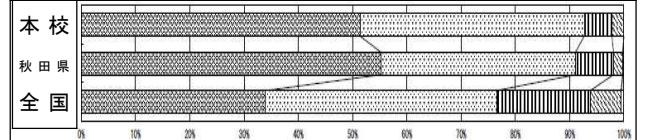
この2項目は、共に1、2の肯定的な回答の合計が9割と、本校3年生の大変望ましい学習姿勢が示されています。1、2年生も同様に好ましい状況で、7月調査では3学年共に更に向

上しています。必ずや、学習成績に反映されるものと期待しています。

◇授業で自分の考えを発表するとき、うまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表する



◇道徳の授業で、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる



美郷中生は「自分を適切に表現する力」を付けたいと頑張っています。後期は特に力を入れようと確認しています。今後の成長に期待してください。

■19日タイ王国からお客様をお迎えます♡

教育交流協定締結のために本町に滞在中の、ノンタブリー県第一地区初等教育局長様が来校されます。夏の訪問でお世話になったお礼をしたいと、学校を挙げてお待ちしております。

สวัสดี ซาวดีเย่ : こんにちは



タイのアニュラチャプラシット校は公立学校ですが、生徒は学力選抜等によって入学しており、日本の幼、小、中、高の各段階に該当する生徒が合わせて約2千人も在籍するマンモス学校です。



本校の生徒と一緒に勉強したEnglish programの生徒はさらに厳しい選抜試験を突破した優秀な生徒集団でした。

英語の学習は、全てが英語圏の先生が単独で授業を進めており、タイの先生がティームティーチングでタイ語をサポートするということはないようでした。

日本の中学2年生に該当する生徒が皆、授業や日常会話でスラスラ、ペラペラと英語を話していることに大変驚きました。この生徒の皆さんが12月に本校にやってきます。



本校から派遣された生徒も、タイの生徒と一緒に英語の「比較級」の学習に挑み、積極的に発表もしていました。さすがです。

派遣された生徒は異口同音に、「日本の英語学習はもっと頑張らないと…」と意欲に燃えていました。